わらび座 WARABIZA

歌って踊って、泣いて笑って！

わらび座の「ゴーシュ」は

どんどん元気が湧いてくる！

ミュージカル セロ弾きのゴーシュ

このお話は、君のお話かもしれません。

脚本・演出　栗城 宏

・私たちも手をたたいてリズムを取れたのが楽しかったです。（4年生）

・チェロやバイオリンやトランペット、たいこもありました。またみたいなとおもいました。（1年生）

・大きいがっきの音でむちゅうになりました。（1年生）

・楽しくてつい手拍子をやってしまいました。（6年生）

原作 / 宮沢賢治

大館市内の小学生 **先着400名様無料** ご招待!!　申込期限 2/12～2/20　ご希望の方は、各学校の子どもハローワークにお申し込み下さい

2019年

3/16（土）【全席自由】

大館市民文化会館（大ホール）

開場 13:20 開演 14:00（約65分間）

※駐車場に限りがあります。お車の方はお早めにお越し下さい。
※車イスをご利用のお客様は事前にご連絡をお願いいたします。
※3歳以下の入場はご遠慮ください。
※中高生チケットをご購入の方は、当日、学生証をお持ちください。

◆前売券

一　般	2,000円
中高生	1,000円
小学生以下	500円

◆当日券

各500円増

◆チケット窓口

大館市民文化会館
Tel:0186-49-7066
※毎週火曜日休館

わらび座
Tel:0187-44-3332
（月～土・9:00～17:00）

【公演・チケットに関するお問い合わせ】
㈲トリトンハウス　Tel:0186-45-0210
㈲さとう印刷工業　Tel:0186-43-3170

わらび座 WARABIZA

ミュージカル セロ弾きのゴーシュ

わらび座ミュージカル「セロ弾きのゴーシュ」は音楽の楽しさがいっぱいつまっています♪

～ものがたり～

ゴーシュはひとりぼっちだ。町外れの水車小屋にたった一人でくらしている。
金星交響楽団でセロを弾いているが…下手。
楽団は10日後、音楽会でベートベン第六交響曲を発表することになっている。
しかしゴーシュは、「このままでは音楽会には出られないぞ」と楽長に言われてしまう。
真夜中、夢中になって練習していると一匹の三毛猫がたずねてきた。
そして生意気な顔で「トロメライを弾いてごらん」という。
その日から、ゴーシュと動物たちの不思議な夜が始まった。
ひとりぼっちだったゴーシュが、動物たちのリクエストにこたえて悪戦苦闘！
おかげで少しずつ上達するゴーシュだが、大事な何かが足りない。それは…！？

わらび座とは…
わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描く劇団です。
1951年２月　創立。民謡の宝庫と呼ばれる秋田県仙北市にホームベースを置き、現在５つの公演グループで年間約1000回の公演を全国で行っています。
海外公演は、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、ブラジルなど16カ国で行なっています。

■わらび座劇団ホームページ
https://www.warabi.jp

ものがたりのみどころ

★17曲のミュージカルナンバー
★太鼓の演奏に参加!!
★セロ・バイオリン・トランペット
　など色々な楽器が…ト音記号!!
★ラストは「金星交響楽団」の音楽会♪
★ベートベンの第６交響曲「田園」の演奏に客席が
　そのまま演奏会場になります!!
★動物たちから、ゴーシュは知らず知らずに音楽を学んでゆきます

菊池 結夢
モリン(バイオリン弾き)
お茶目なカッコウ
変身狸

白井 晴菜
メタル(トランペット吹き)
母ネズミ
金星交響楽団団長

奥泉 まきは
セロ弾きのゴーシュ

主催：NPO法人地域力創生プロジェクト　共催：大館市民文化会館

後援：大館市・大館市教育委員会・大館商工会議所・株式会社 秋田魁新報社 大館支社・株式会社 北鹿新聞社・秋北舞台芸術創造事業 Dance Odyssey・大館市倫理法人会